

CSR 案内

当社の CSR 経営を実践するための決意・姿勢をご理解いただくため、本案内を作成しました。当社は、独自の経営理念の下、下記 CSR 事項を常に意識し、社会的責任を果たし続けるよう努めて参ります。

社会・地域とのつながり

◇永谷天満宮

毎年の仕事始めでは全社員で天満宮本殿にて初詣参りをしています。

◇横浜商工会議所

創業初期より60年を超えて所属しており、青年部の理事経験もあり、定例会合やイベント等へ参加しています。

◇東日本梱包工業組合

第三支部の一員として、毎年恒例の夏イベントの企画・運営をし、組合員同士の企業情報交換、スポーツ交流等を行っています。

◇美しい港町横濱をつくる会

横浜の都心部や主要施設の清掃イベントへの参加、また当社事業所界隈の清掃美化活動をしています。

◇反社会的勢力の排除

新規取引先の反社チェックを実施する等、反社会的勢力との接触を一切排除しています。

法令・コンプライアンス遵守

◇税務・労務顧問等によるフォロー

各専門分野について顧問契約や専門家相談等を行うことにより、定例業務及び突発事案に対し、関係法令・コンプライアンスを遵守した対応をしています。

◇国際海上輸送コンテナ総重量確定制度 登録事業者(改正 SOLAS 条約関連)

当該登録事業者として当社独自でコンテナバンニングを行うにあたり、関係法令を遵守した手続き・業務を行っています。

◇適格請求書発行事業者(インボイス制度)

令和5年10月のインボイス制度スタートに伴い、適格請求書発行事業者登録を行っております。

◇中核的労働要求事項に関する方針声明

当社は FSC-COC 規格で示される中核的労働要求事項を尊重しています。

自然環境保護・SDGs 活動

◇材木廃材の外部提供

木箱製造で余った材木廃材について、地域に存する複数のキャンプ場施設へ提供し、材木廃棄量の最小化に努めています。

◇段ボール端材の活用

段ボール製造で余った細かい段ボール端材について、段ボールパレットの足(ケタ)として利用し、段ボール廃材の最小化に努めています。

◇社内業務における裏紙再利用

機密情報ではない不要な印刷済み用紙について、裏面白紙部分を再利用し、社内業務の用紙として再利用しています。

◇社内業務ペーパーレス化の推進

PC 端末・スキャン機能の整備等、IT 化を進めることにより、紙ベースでの保存が不要な情報等について、PDF 等の電子データを利用したペーパーレス化を推進しています。

◇産業廃棄物・一般ゴミ等を分別のうえ個別に適正処分

材木廃材は外部団体(用途変更利用)へ、不要段ボールは地域自治体(リサイクル)へ、缶・ビン・ペットボトルは協力専門業者(リサイクル)へ、その他金属、紙類、一般廃棄物等を分類し処分(処分先でもリサイクル)しています。

◇機械設備等の維持メンテナンス及び長期利用

車両、トラック、フォークリフト・裁断機・計量器・コンプレッサー・工具類等、梱包・木箱製造・段ボール箱製造・営業活動で使用する設備について、日々の丁寧なメンテナンスにより、一般的な耐用年数を超えた長期利用をしています。

労働環境整備

◇採用及び労働環境における差別の排除

人材採用の場や通常業務の動労環境において、性別・人種・国籍・年齢等により差別せず、差別を発生させない環境づくりのためのチェック・ヒヤリング・対策等を行っています。

◇過重労働やハラスメント等の排除

法的・時間的・体力的な過重労働を禁止し、一部繁忙期を除いて原則として残業はなく、残業が発生した場合でも適正な時間外賃金を支給しています。また、各種ハラスメントを防止するため、管理職を中心に全社員に周知し、社長から現場への日常的な声掛けを行うとともに、匿名性の確保された緊急相談ホットラインを設置しています。

◇社員の多様性を受け入れ、活躍を推進

女性社員、外国人社員、高齢社員、20歳代社員等、各々複数名の在籍があり、業務スキルや生活スタイルに応じた人材配置を行っており、各社員の強みを発揮する環境づくりに努めています。また雇用の多様性・柔軟性で人材不足を解消しています。

◇新しい提案や積極的行動を評価

日々の業務を淡々とこなすスタイルでも問題ありませんが、業務内容や社内システムについての新しい提案や、積極的な行動により業務を遂行する社員を特に評価しており、昇給等で還元し、活発で持続的な事業運営を推進しています。

◇時間外労働の最小化とワークライフバランス

休日出勤や残業等の最小化、また個別状況に応じた時短勤務の受け入れ、並びに副業承認により、社員のライフスタイルに合わせた労働環境を整備し、社員のワークライフバランスの向上に寄与しています。また、証券会社とタッグを組んだ「職場つみたて NISA」を用意し、資産運用を行う社員に対し会社より月額奨励金を支給しています。

◇スキルアップや資格取得の応援

梱包管理士資格・フォークリフト免許等を推奨しているものの、無資格者でも採用しており、本人の意思があれば資格取得費用を会社で負担する等、社員のキャリアアップを応援しています。またスキルと経験が必要なトラック運転等についても、積極的にスキルアップに取り組み実働成果のあった社員へは、手当等の用意もあります。

◇労使対話による環境整備

経営者が全く介入しない従業員の独自組織:新和会(労働組合のようなもの)が存在し、会社運営への改善提案を行い、社員の結婚に伴うお祝い等、冠婚葬祭ごとに会社とは別の対応があるようです。

◇労働安全衛生の確保

通常業務において12:45~13:00の1時間15分休憩とは別に、10:00~10:10、15:00~15:10の各10分の中休みがあります。また労働災害保険と併せ、労働時間内外を問わない3大疾病サポート保険や長期入院保険にも加入しており、労働環境の整備に努めています。

健全経営

◇金融機関及び専門家監修による中期経営計画の策定

長年取引のある金融機関及び経営コンサル会社の監修による中期経営計画書を作成し、5年・10年先の目標・予算を設定することにより、経営戦略を元にした具体的業務方針を立てています。

◇社員に対する経営内容の定期開示

毎月行われる経営会議の概略を全社員に開示することにより、社員による経営状況理解増進と共に、一定の経営的判断も踏まえた日々の業務遂行を推奨しています。

後藤製函株式会社